

震災復興における学校の再生

学校づくりはまちづくり

2015年2月16日

学校施設と他の公共施設等との複合化検討部会(第3回)

文部科学省文教施設企画部会議室

小野田 泰明

東北大学大学院 工学研究科 都市建築学専攻
東北大学 災害科学国際研究所 災害復興実践学分野 教授

プラットフォームとしての組織 1 : 東北大学災害科学国際研究所災害復興実践学分野

包括協定による
フレームワーク
+
建築・都市計・土木
の連携による
シームレスな体制
+
行政組織との
実務的活動展開

Architecture

建築

今村雄記 支援員

小野田泰明 教授

小林徹平 助手

姥浦道生 准教授

Civil Engineering

土木

松田達男 支援員

平野勝也 准教授

Urban Planning

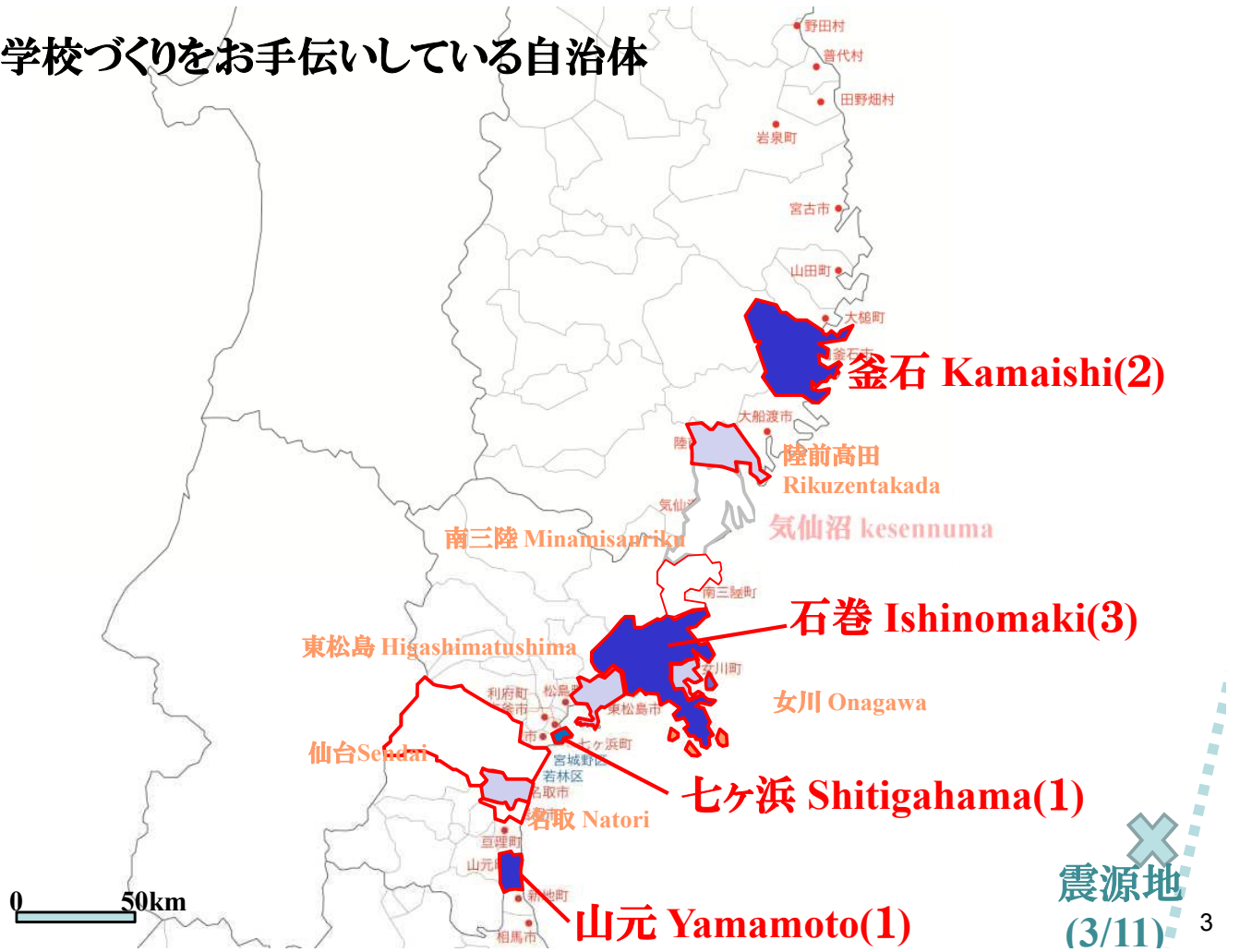
都市計画



東北大学
災害科学国際研究所
災害復興実践学分野



学校づくりをお手伝いしている自治体



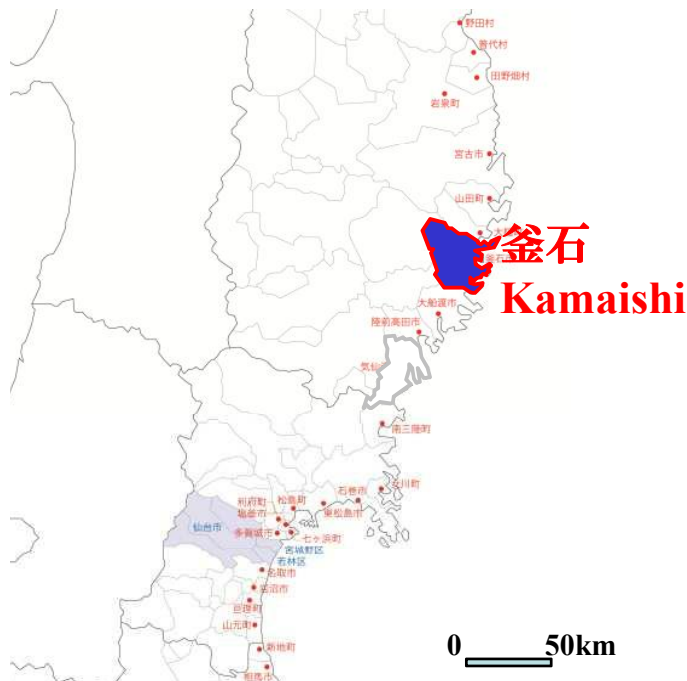
良い環境は良い復興を導く？

釜石市の試み

釜石「みらまち」プロジェクト

良い建築家を登用して

希望が持てる街づくりを



◎唐丹地区学校

●延べ床面積 総合計 6434.56㎡(内学校部分 延床面積=4,907㎡)

建築着工予定=平成27年11月

開校予定=平成29年4月(最終工事竣工は平成30年3月)

併設機能=唐丹児童館、歴史資料室、避難所機能

予定生徒数=小学校6クラス、中学校3クラス

◎鶴住居地区学校

●延べ床面積

総合計 11,885.95㎡(内学校部分 延床面積=10,882㎡)

建築着工予定=平成27年6月

開校予定=平成29年4月(最終工事竣工は平成29年3月)

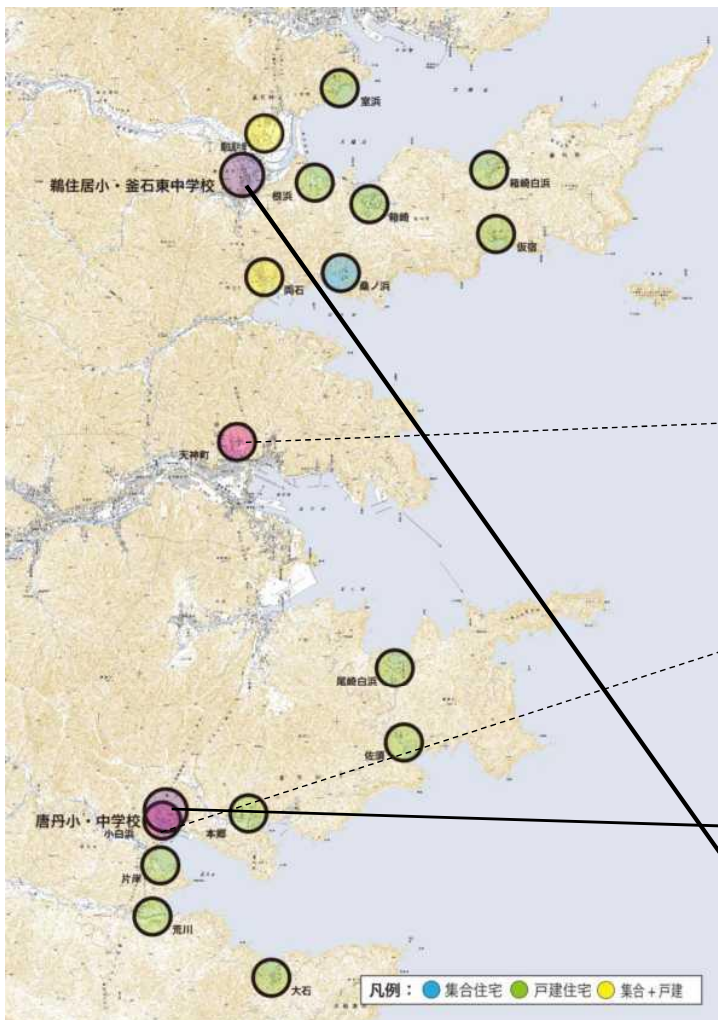
併設機能=鶴住居児童館、鶴住居幼稚園、避難所機能

予定生徒数=小学校12クラス、中学校6クラス

釜石未来のまちづくりプロジェクト3号

釜石市立唐丹小中地区学校

7



かまいし未来のまちプロジェクト

1. 半島部復興公営住宅

設計者：アーキエイド・上閉伊

2. 天神町復興公営住宅・子ども園

設計者：平田晃久建築設計事務所

3. 小白浜復興公営住宅・生涯学習センター

設計者：TeMaLiアーキテクト

4. 唐丹地区小中学校

5. 鶴住居地区小中学校

8

釜石未来のまちづくりプロジェクト4号

釜石市立鶺住居地域学校

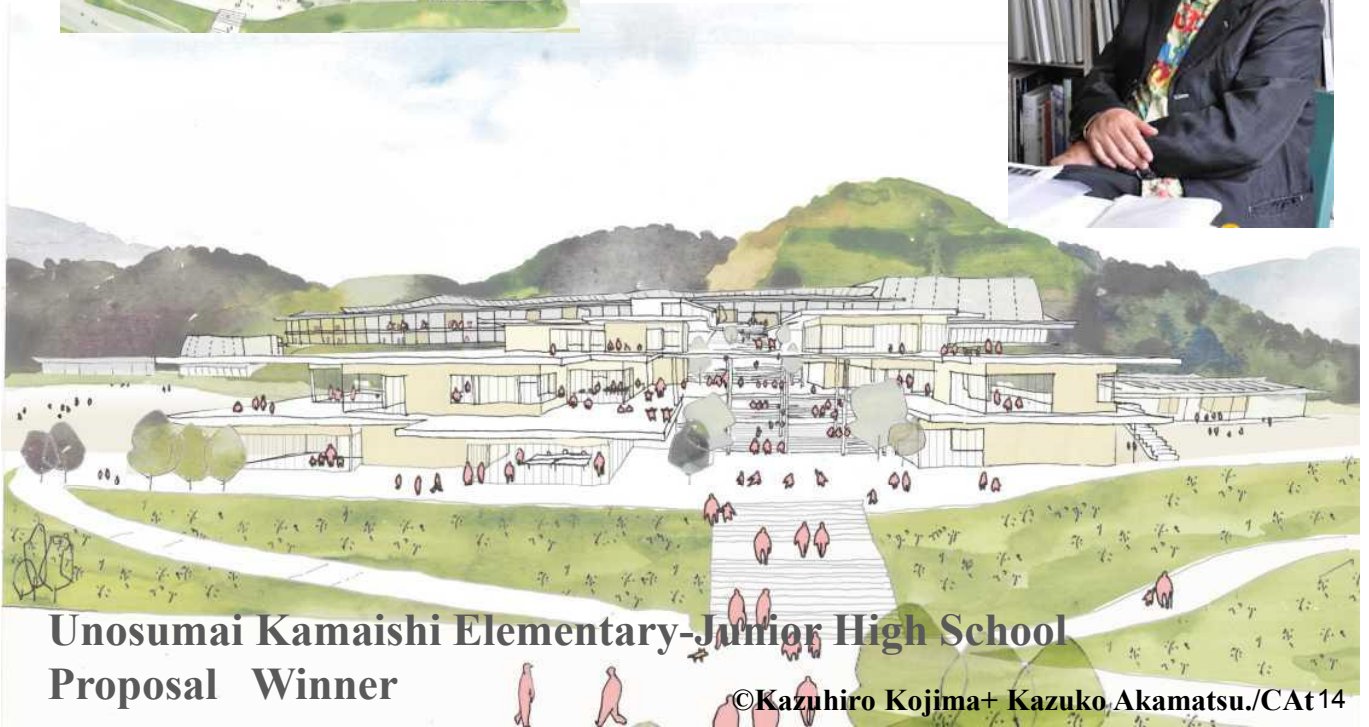
12



13

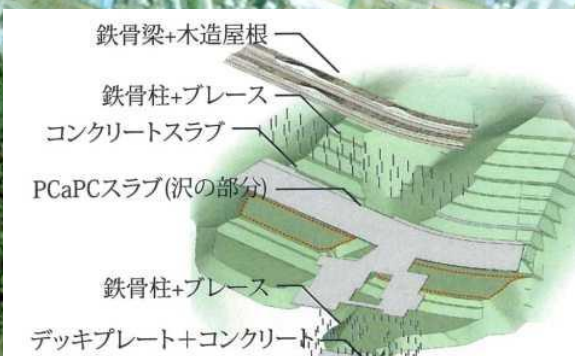
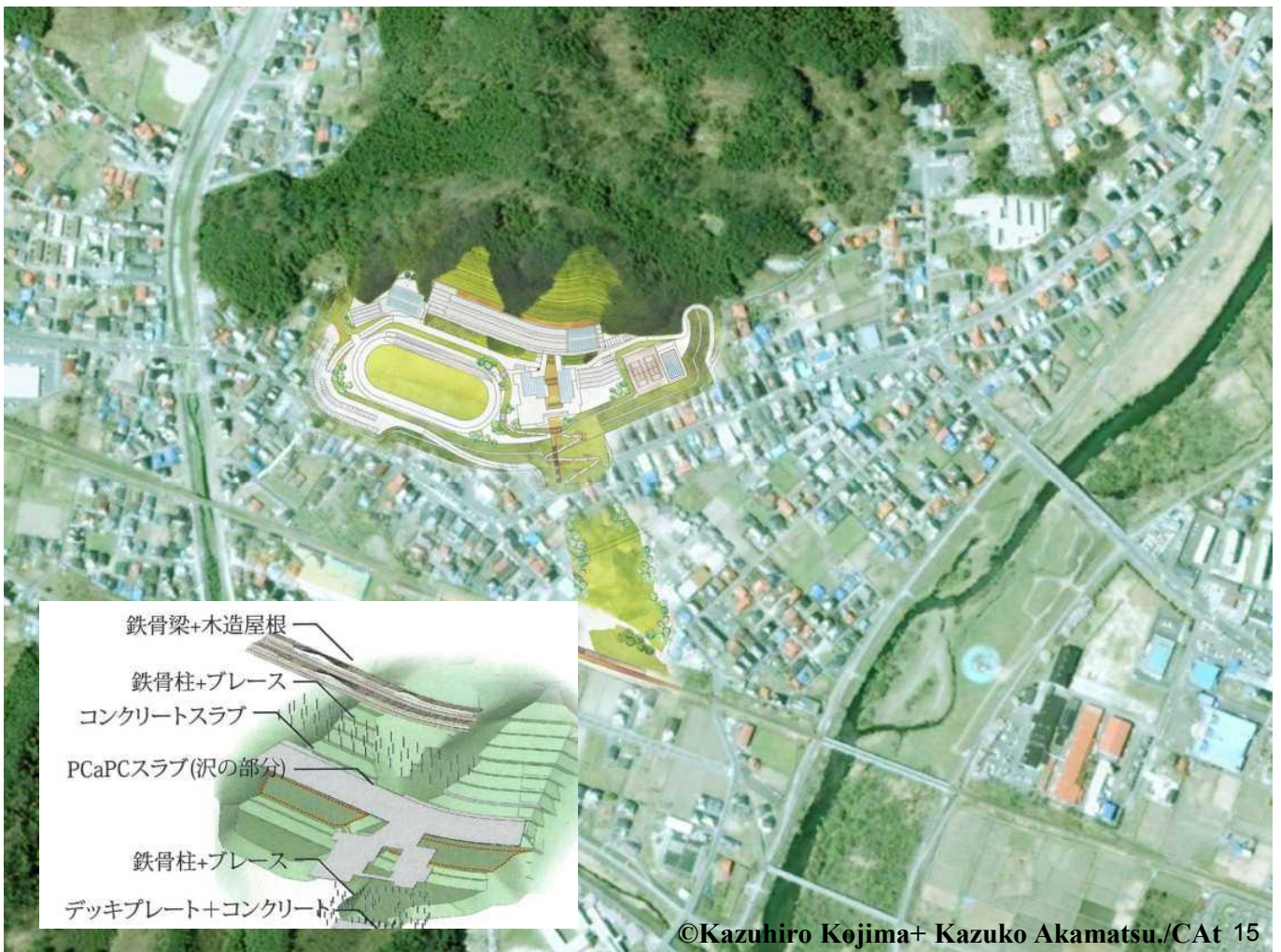


Kazuhiro Kojima
小嶋一浩



Unosumai Kamaishi Elementary-Junior High School
Proposal Winner

©Kazuhiro Kojima+ Kazuko Akamatsu./CA14

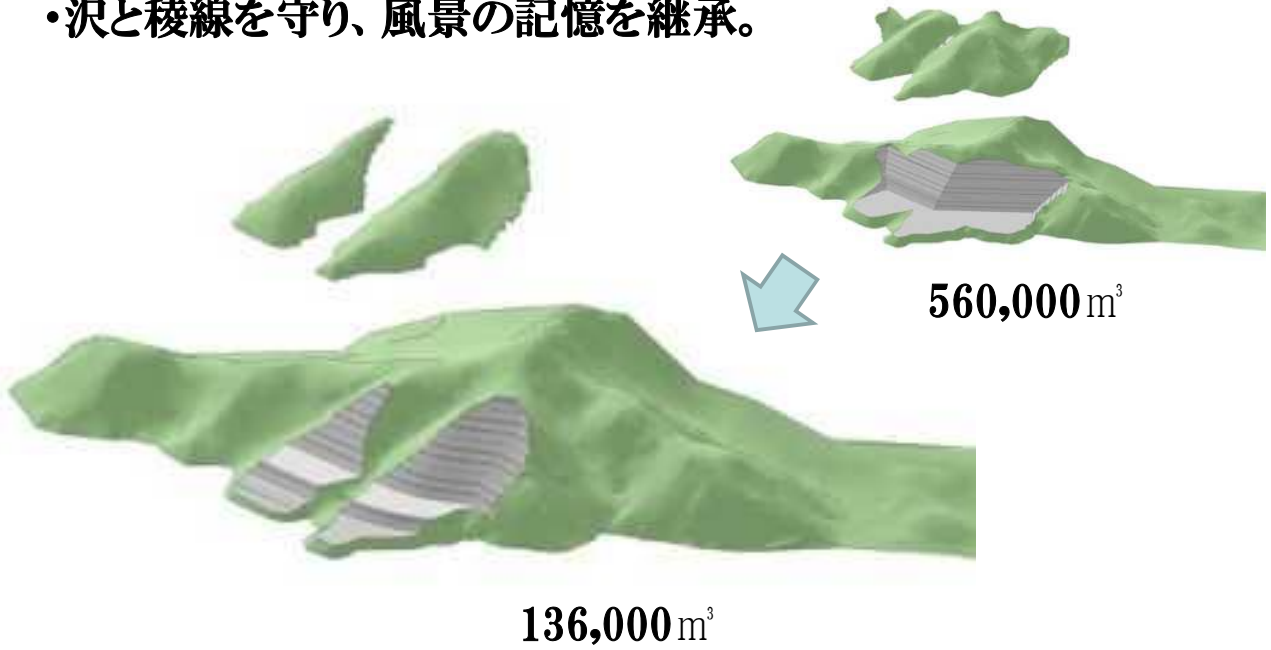


©Kazuhiro Kojima+ Kazuko Akamatsu./CA15

土木と建築の融合による効率性の確保

土木に対するリテラシーの高い小嶋案の特徴は

- 土量を 56万 m^3 から、13万 m^3 に縮小(5年→1年半)。
- 沢と稜線を守り、風景の記憶を継承。



©Kazuhiro Kojima+ Kazuko Akamatsu./CA16



基本設計初期案

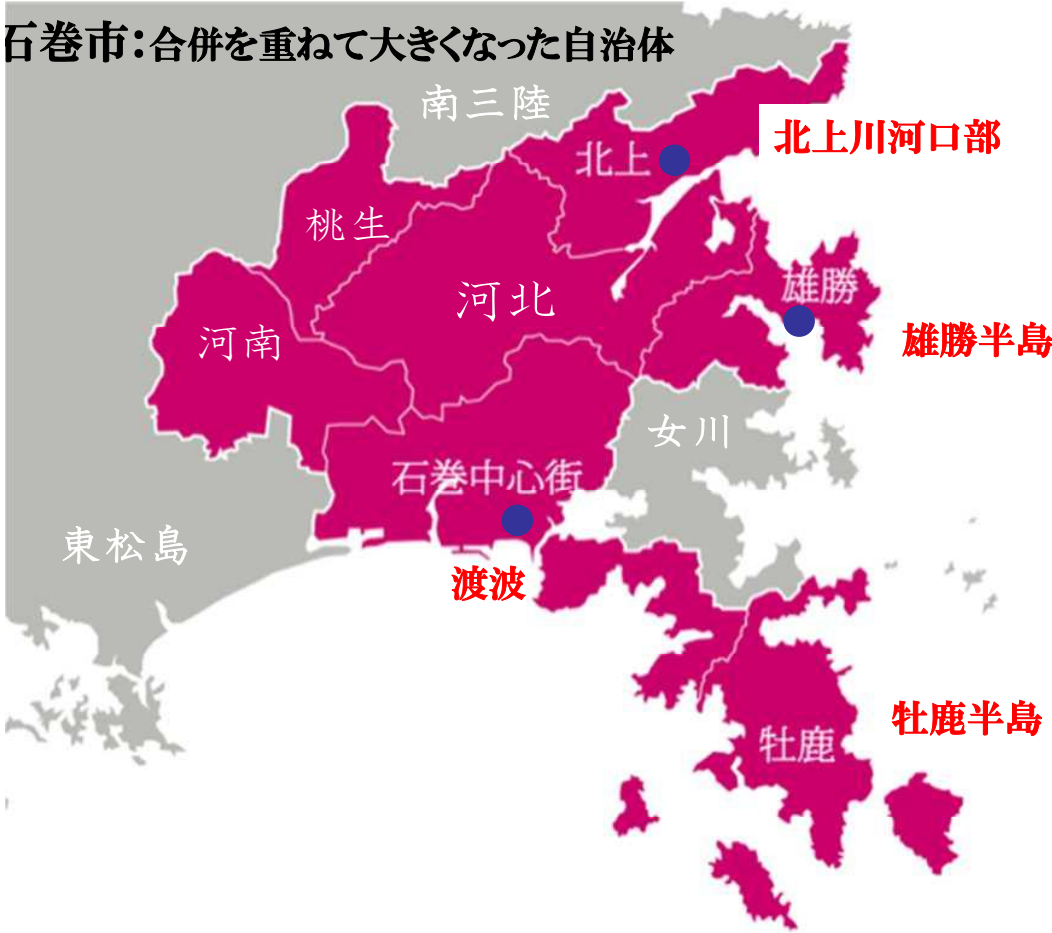


基本設計最終案 18

大きな被害は、どのように克服出来るか？

石巻市の試み

21



22

◎雄勝地区統合小・中学校

●建築面積:5,076㎡ 延床面積:4,732㎡

敷地面積=約22,000㎡

構造種別=普通教室棟…木造

特別教室棟・体育館…鉄筋コンクリート造+一部鉄骨造

階数=地上3階

概算事業費=30億円(調査、用地取得、設計、造成工事等を含む)

計画学級数=①小学校…7学級(普通学級:6、特別支援学級:1)

②中学校…4学級(普通学級:3、特別支援学級:1)

想定児童数=11人、想定生徒数=16人

着工予定=平成27年度

開校予定=平成29年度

◎渡波中学校

●建築面積:4,486㎡ 延床面積:7,678㎡

新渡波地区被災市街地復興土地地区画整理事業地内

敷地面積=約20,000㎡

構造種別=鉄筋コンクリート造+一部鉄骨造屋根 階数:地上4階

着工予定=平成27年度

開校予定=平成29年度

概算事業費=30億円(調査、用地取得、設計等を含む)

計画学級数=14学級(普通学級:12、特別支援学級:2)

想定生徒数=298人

23

2012年1月 学校の復興とまちづくりに関する調査研究会(国教研)発足

2012年8月 学校の復興とまちづくりに関する調査研究会で報告

2013年2月 学校建設に係る専門家視察

6月 第1回基本構想検討委員会

7月 第2回基本構想検討委員会 / 基本構想策定方針(案)の検討について

8月 第3回基本構想検討委員会 / 必要諸室について

9月 ★ 小中学校教職員を対象とした必要諸室等に関する意見交換会

第4回基本構想検討委員会 / 基本構想骨子(案)、必要諸室(案)について

10月 ★ 小中学校児童生徒を対象とした意見交換会

11月 第5回基本構想検討委員会 / 基本構想(素案)について

★ 基本構想(素案)についての保護者等説明会

12月 第6回基本構想検討委員会

「基本構想(案)報告書」提出

設計業務委託 プロポーザル第1段階選定

2014年2月 設計業務委託 プロポーザル第2段階選定 / 設計者の決定

2014年11月 基本設計完了

24

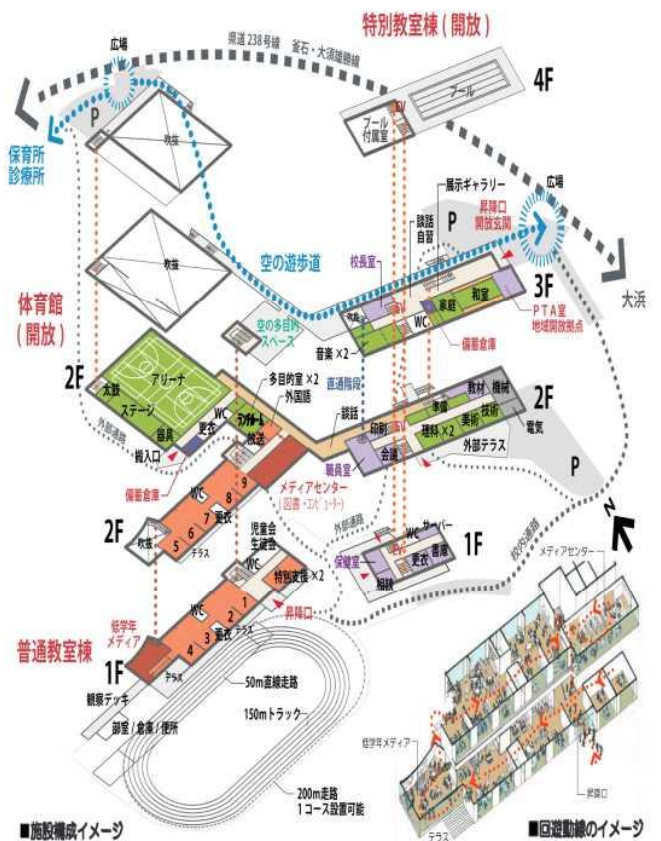
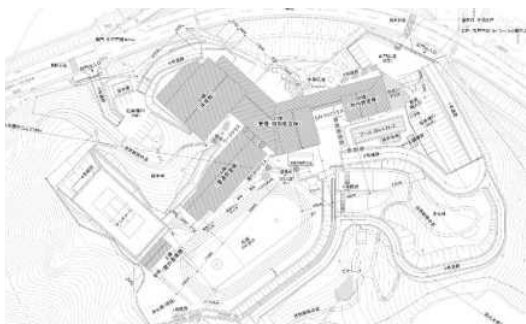
復興と学校づくり支援プロジェクト1号

石巻市立雄勝地区統合小・中学校

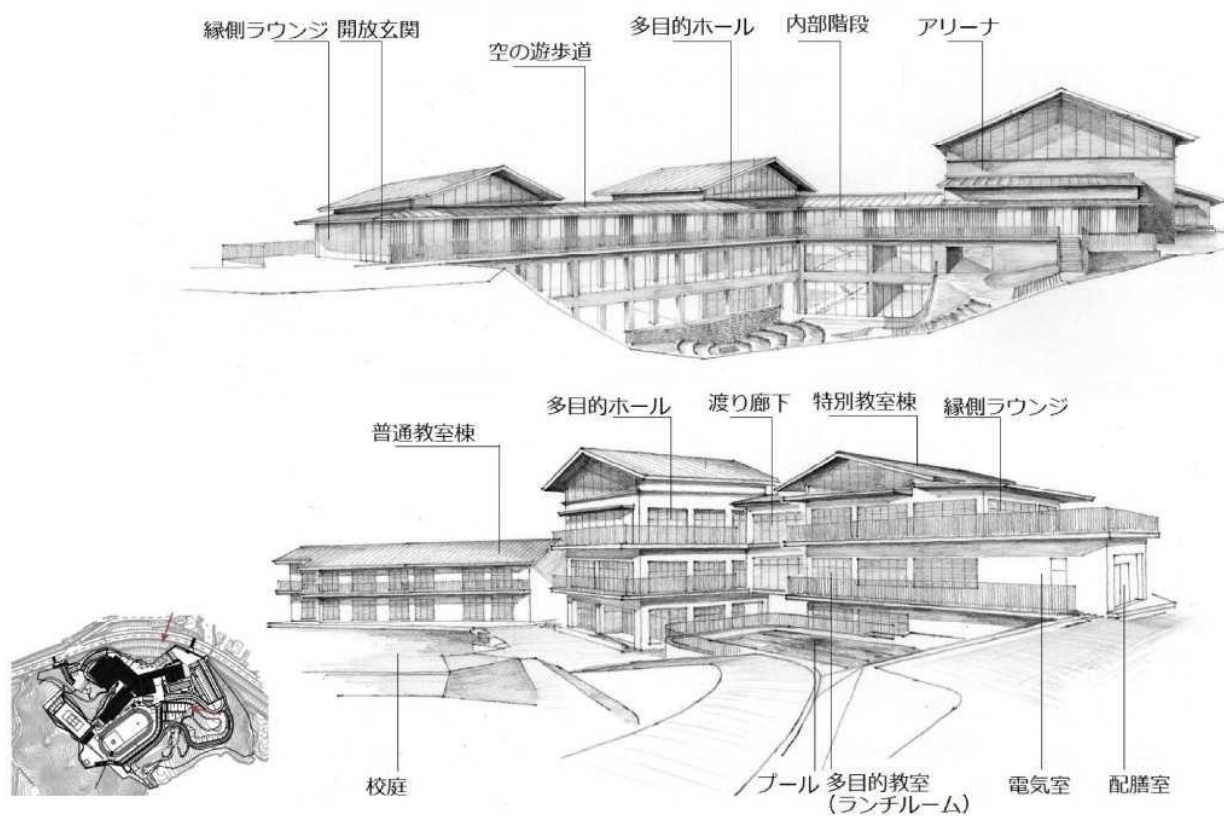
25



26



設計プロポーザル最優秀案



復興と学校づくり支援プロジェクト1号

石巻市立渡波中学校

